

佐藤前市長さん ごくろうさんでした



(写真・玄関前で全職員の見送りを受ける佐藤氏)

国保加入者の交通事故は

市役所に届けましょう

年々ふえている交通事故は、加害者被害者を問わず、だれしもが頭を悩ましているところです。

ところで、国民健康保険では、加害者が被害者に対して損害賠償の義務を履行する前に、被害者が国保を使って治療したときは、市では、加害者にその治療費を損害賠償として請求することになっています。

このところ、交通事故の多発に伴って、傷病者がふえ、国民健康保険の財政に大きな影響をおよぼすという理由でこのほど法律が改正になりました。

この改正によりますと、国民健康保険に加入している方が、万一交通事故にあった場合は、市役所(厚生課保険係)に届け出るように義務づけられています。

届け出の事項は

※被害者の氏名

※被害の状況

※加害者の住所・氏名

～となっておりますので、交通事故で被害を受けた方は必ず届けてください。よろしくお願いします。

さる1日、佐藤敬治前市長は16年間住みなれた市庁舎に別れをつげた。

この日、佐藤氏は、全職員を前にして「16年の間、三度の大火を経験したが、職員の協力もあって、りっぱなまちづくりを成しとげることができた心からその協力に対して感謝します。

新市長の石川さんに対しても、私同様協力して、りっぱな大館市を築いてください……」と挨拶し、玄関前で全職員から盛大な拍手をあび、16年間苦楽を共にした職員と庁舎をあとにした。

とにかく、31才の若さで初代市長に就任以来、この重責を去るまでの16年間、激動のさ中に追いやられながらも、不燃都市の建設、衛生都市および民生安定につくした功績は、言葉で並列できないものがあります。

まだ、若い佐藤氏のこんごの活躍を大いに期待するとともに、心から「ごくろうさんでした」とその労をねぎらいたいと思います。

安全運転車

よく見よう車のかけにまた車

大館地区交通安全協会・大館警察署

その10、農林課

課長 佐々木勇夫
農業経営係長 石田一生
土地政良係長 斎藤一郎
林務係長 伊藤健治郎

本市の農業も大きく変ぼうしてきた。農家人口の減少、機械化、兼業化という体質の変化に対応するため土地基盤整備事業による大型農業と酪農の推進が大きくとりあげられてきた。

さいわい、農業構造改善事業の指定をはじめ、県単のパイロット事業山腹畜産事業の指定を受けた本市は農林課を中心に近代的農業の達成のため意欲的なファイトを見せています。

それでは、例によって活やくする農林課の仕事の内容についてお知らせします。

◆農業経営係の主な仕事

※農業技術の改良普及および指導。
※海外移民および二・三男対策。
※採草地および牧野の仕事。
※農業委員会および農業団体の仕事
※鉱害対策の仕事。

※果樹、園芸の指導。

※葉タバコに関する仕事。

※農業講習(農業大学など)の仕事。

※畜産に関する仕事。

※酪農に関する仕事。

◆土地改良係の仕事

※小団地開発整備事業に関する仕事。

※土地改良および土地改良事業の設計受託に関する仕事。

※土地改良区に関する仕事。

※農業土木に関する仕事。

◆林務係の主な仕事

※森林計画および指導に関する営繕仕事。

※林業に関する一般総合計画に関する仕事。

※官行造林、県行造林および部分林に関する仕事。

※林道、その他産物搬出施設に関する仕事。

※林野保護に関する仕事。

※狩猟に関する仕事。

※森林組合およびその他の林業団体に関する仕事。

※街路樹の維持管理および公園綠樹の保護育成について、主管課に助言指導を行なうこと。

